

ぼくは、「甲斐の塔」慰霊巡拝に参加させていただきました。沖縄に行って貴重な体験をたくさんしました。沖縄戦に関係している場所に行きました。たくさんの場所を見学しました。

旧海軍司令部の中には、道がいっぱいあって、まい子になりそうでした。広くて驚きました。しかもこの壕は、手で掘っていたそうです。こんなに広い所を手で掘るなんて、驚きました。軍の命令で掘っているかもしれません。でも、実際に掘っている人は、『「生きるため」「国のため」「戦争に勝つため」いろいろな思いで掘っているのかな。』と思いました。

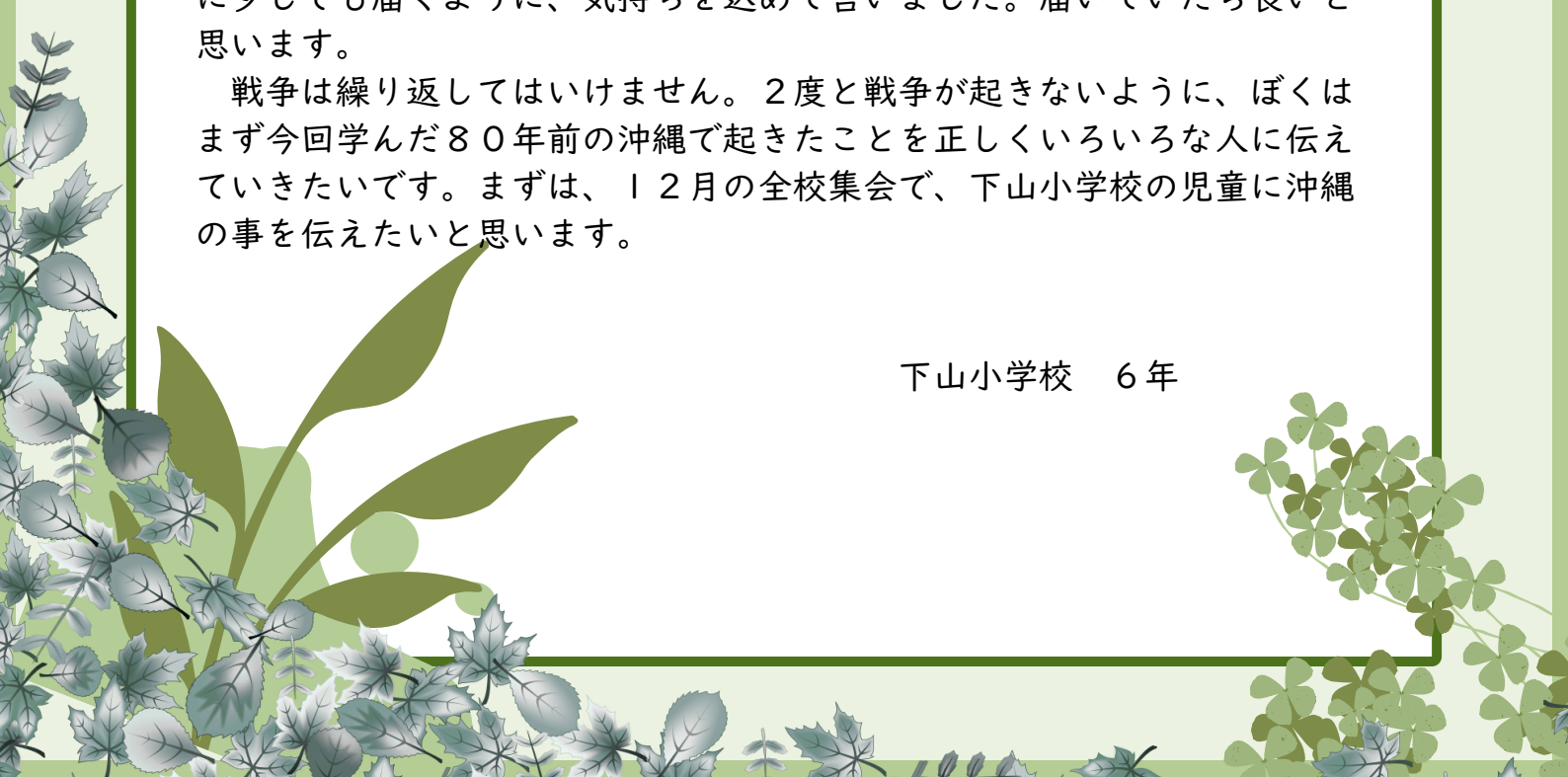
ひめゆりの塔と、資料館にも行きました。がまは、入り口からは奥がよく見えません。この中に、たくさんの方がいたと聞いて、驚きました。資料館の中に入ると、ひめゆり隊の学生さん達が学校で笑っている写真がありました。今の学校と変わらない風景でした。でも、戦争が激しくなってくると、戦争がいつ起きても良いように、訓練をしたり、服装がスカートからズボンにかわり、同じ服装になっていったりしていきました。がまの中で、「お母さん」と何度も叫んでいました。でも、来ない。「どんな気持ちだっただろう・・・」と悲しくなりました。

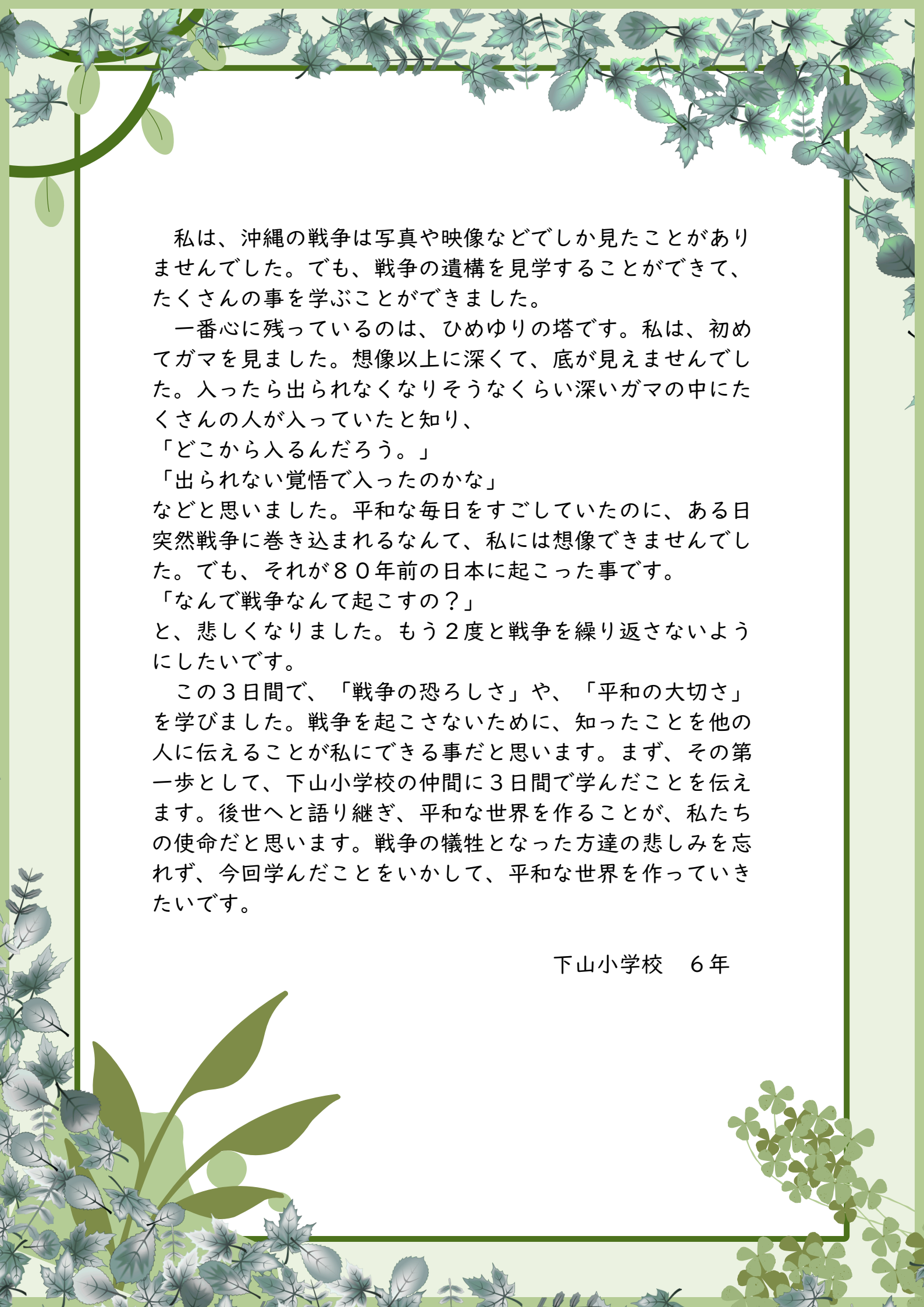
平和記念公園では、沖縄戦で亡くなった方の名前が刻まれている、平和の礎を見ました。右を見ても左を見ても、たくさんの方の名前がありました。数字は聞いて知っていました。実際に見るととてつもなく多い数だと、実感しました。あの戦争で、これだけの方が亡くなったことがわかりました。改めて、戦争は怖いと思いました。

ぼくは、甲斐の塔の前で、平和の誓いをしました。沖縄で亡くなった方に少しでも届くように、気持ちを込めて言いました。届いていたら良いと思います。

戦争は繰り返してはいけません。2度と戦争が起きないように、ぼくはまず今回学んだ80年前の沖縄で起きたことを正しくいろいろな人に伝えていきたいです。まずは、12月の全校集会で、下山小学校の児童に沖縄の事を伝えたいと思います。

下山小学校 6年





私は、沖縄の戦争は写真や映像などでしか見たことがありませんでした。でも、戦争の遺構を見学することができて、たくさんの事を学ぶことができました。

一番心に残っているのは、ひめゆりの塔です。私は、初めてガマを見ました。想像以上に深くて、底が見えませんでした。入ったら出られなくなりそうなくらい深いガマの中にたくさんの人が入っていたと知り、

「どこから入るんだろう。」

「出られない覚悟で入ったのかな」

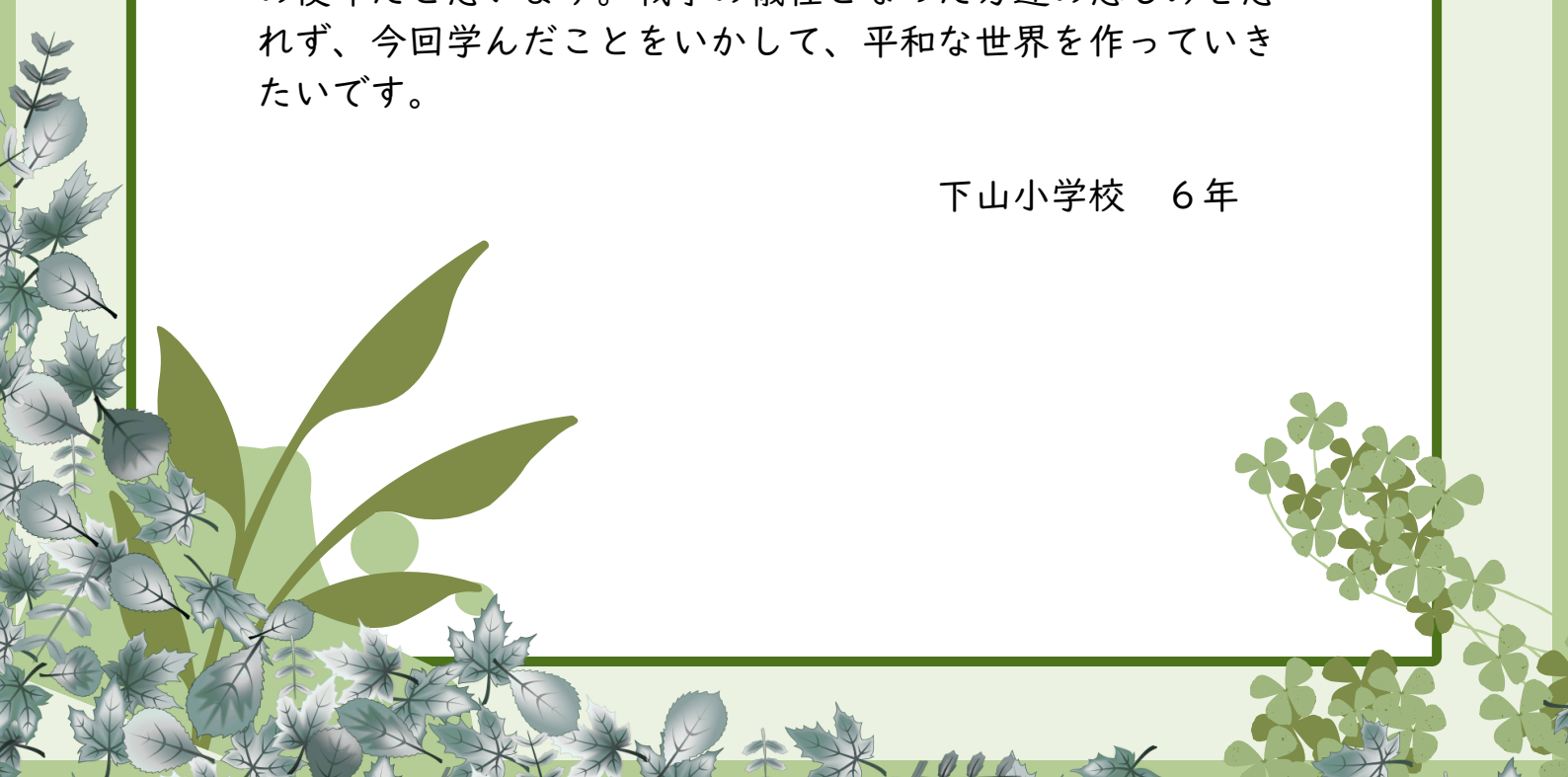
などと思いました。平和な毎日をすごしていたのに、ある日突然戦争に巻き込まれるなんて、私には想像できませんでした。でも、それが80年前の日本に起こった事です。

「なんで戦争なんて起こすの？」

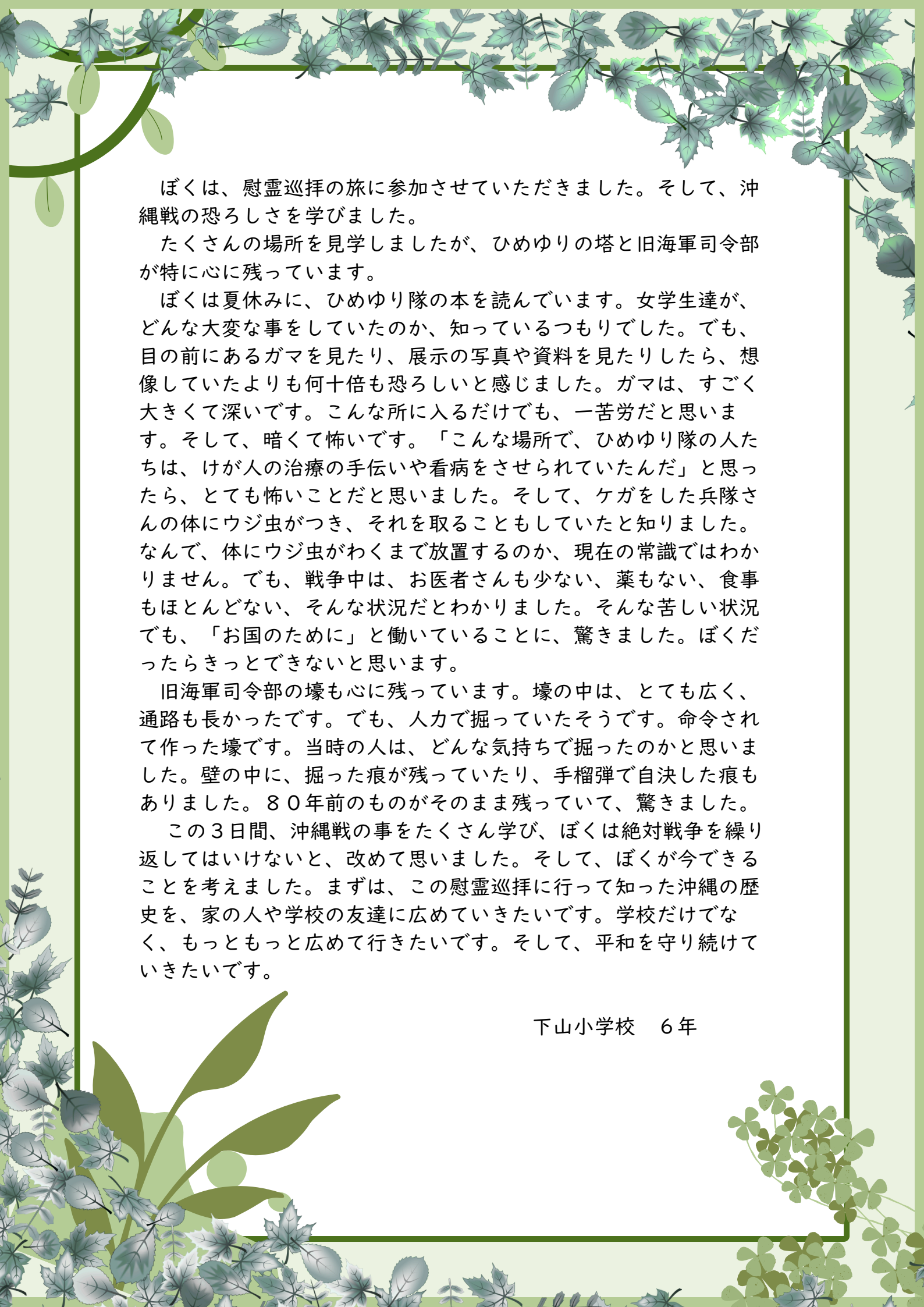
と、悲しくなりました。もう2度と戦争を繰り返さないようにしたいです。

この3日間で、「戦争の恐ろしさ」や、「平和の大切さ」を学びました。戦争を起こさないために、知ったことを他の人に伝えることが私にできる事だと思います。まず、その第一歩として、下山小学校の仲間に3日間で学んだことを伝えます。後世へと語り継ぎ、平和な世界を作ることが、私たちの使命だと思います。戦争の犠牲となった方達の悲しみを忘れず、今回学んだことをいかして、平和な世界を作っていきたいです。

下山小学校 6年







ぼくは、慰霊巡拝の旅に参加させていただきました。そして、沖縄戦の恐ろしさを学びました。

たくさんの場所を見学しましたが、ひめゆりの塔と旧海軍司令部が特に心に残っています。

ぼくは夏休みに、ひめゆり隊の本を読んでいます。女学生達が、どんな大変な事をしていたのか、知っているつもりでした。でも、目の前にあるガマを見たり、展示の写真や資料を見たりしたら、想像していたよりも何十倍も恐ろしいと感じました。ガマは、すごく大きくて深いです。こんな所に入るだけでも、一苦労だと思います。そして、暗くて怖いです。「こんな場所で、ひめゆり隊の人たちは、けが人の治療の手伝いや看病をさせられていたんだ」と思ったら、とても怖いことだと思いました。そして、ケガをした兵隊さんの体にウジ虫がつき、それを取ることもしていたと知りました。なんで、体にウジ虫がわくまで放置するのか、現在の常識ではわかりません。でも、戦争中は、お医者さんも少ない、薬もない、食事もほとんどない、そんな状況だとわかりました。そんな苦しい状況でも、「お国のために」と働いていることに、驚きました。ぼくだったらきっとできないと思います。

旧海軍司令部の壕も心に残っています。壕の中は、とても広く、通路も長かったです。でも、人力で掘っていたそうです。命令されて作った壕です。当時の人は、どんな気持ちで掘ったのかと思いました。壁の中に、掘った痕が残っていたり、手榴弾で自決した痕もありました。80年前のものがそのまま残っていて、驚きました。

この3日間、沖縄戦の事をたくさん学び、ぼくは絶対戦争を繰り返してはいけないと、改めて思いました。そして、ぼくが今できることを考えました。まずは、この慰霊巡拝に行って知った沖縄の歴史を、家の人や学校の友達に広めていきたいです。学校だけでなく、もっともっと広めて行きたいです。そして、平和を守り続けていきたいです。

下山小学校 6年

